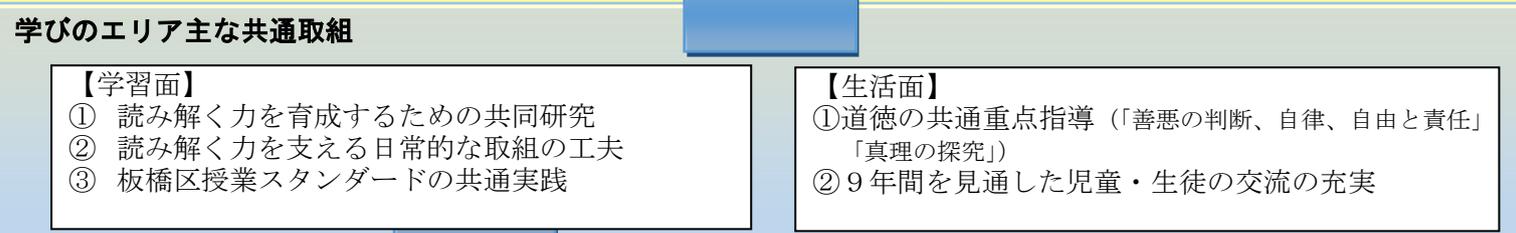


学びのエリアで目指す子ども像「自律と自立」

・自ら考え、挑戦し続ける子ども ～なぜだろうという「問い」を常にもてる子ども～



研究主題

「未来を自らの力で切り開く確かな学力を育む指導の工夫」
～義務教育9年間をつなぐ「読み解く力」の育成を通して～

【研究のねらい】

全ての教科等に関わる基礎的な能力である「読み解く力」を育成し、一層の学力向上を図っていく。

【研究仮説】

多くの仕事が AI に代替されると予測される将来にあっても、AI が苦手とする「読み解く力」を子どもたちにしっかりと身に付けさせることで、AI 時代においても自らの力で未来を切り開いていける確かな学力を子どもたちにつけさせることができる。

【活用実践校としての取組】

- ① 板橋 iカリキュラム主な資質・能力表の活用方法開発
- ② 板橋 iカリキュラム資質・能力データベースの活用、加筆・修正
- ③ 読み解く力の育成に向けた授業革新と授業公開
- ④ 読み解く力の育成に向けた日常的な取組の成果と課題の整理
- ⑤ 板橋メソッドの活用と効果的な活用方法の発信
 - ・教材分析のポイント
 - ・授業展開のポイント

【研究方法】

- ① 学びのエリアにおける合同授業実践、合同協議会（4校合同）
- ② 学校ごとの単独授業実践、協議会
- ③ 「読み解く力」の基礎的読解力6つの視点を踏まえた授業革新
- ④ 朝学習等を活用した読み解く力を支える日常的な取組の工夫
- ⑤ RST、MIM の活用（実態把握・効果検証）

板橋 iカリキュラム・メソッドの定着